



## 1 教育目標

○豊かでたくましい心身の育成と確かな学力の伸長に努め、21世紀に求められる智慧(ちえ)と人格(こころ)をそなえた、わが国および国際社会の進展に貢献できる人間を育成する

## 2 育てたい生徒像 <このような人材を育てます>

○協和・進取・叡智の校訓のもと、自分で考え、自ら行動できる力と国際的な視野を備えた、持続可能な社会の創り手となるグローバルリーダーの育成をめざす

協和:互いの人格を尊重し、協力する心を大切にする 進取:積極的に物事に取り組み、主体的に行動できる 叡智:一人ひとりの個性を生かし、高い知性をもつ

## 3 教育課程に関する方針 <このような教育活動を行います>

○個々に応じた質の高い授業、生徒が主体的に取り組む学校行事・部活動、大学・地域と連携した探究活動や海外との交流等、中高一貫教育の特性を生かした教育活動を通じて、確かな学力と豊かで健やかな心身を育成するとともに、希望進路の実現を図る

○生徒一人ひとりを大切に、誰もが輝く教育を進めるため、教員、生徒、保護者が一体となり「チーム守山」として、社会に開かれた教育活動を推進する

○子どもの権利条約に基づき、「子どもの最善の利益」を実現するため、「子どもの意見表明権」をあらゆる教育活動の中で尊重するとともに、生徒の意見を学校運営に反映させるよう努める。

### (1) 確かな学力の伸長と希望進路の実現

- ・個々に応じた質の高い授業の実践により、基礎・基本の定着と思考力・判断力・表現力の育成を図るとともに希望進路の実現を支援する
- ・SDGsの視点を踏まえたフィールドワーク等の探究活動により、「問いを立てる力」「考えを発信する力」「主体的に学びに向かう力」を育成する
- ・進路希望に応じたカリキュラムの設定など、生徒の可能性を「信じ」、夢を「育て」、教職員みんなで「支える」進路指導を行う

### (2) 全ての教育活動を通じた豊かな心の育成

- ・学習活動、部活動、学校行事等の様々な活動を通じて多様な人間関係を体験させ、主体性と他者への思いやりの心や協働する力を育成する
- ・中高一貫教育の特性を生かし、6年の発達段階に応じた指導に留意するとともに、異年齢集団での交流を図る取組を推進する

### (3) 健やかな心身の育成

- ・自主性を育み、自分で困難に適応し克服する力(レジリエンス)を育む
- ・規則正しい基本的な生活習慣の確立を図るとともに、自らの健康に関心を持ち、自己管理できる力を育成する

## 4 入学者の受け入れに関する方針 <このような生徒を待っています>

(1) 多様な意見や価値観を尊重し、他者を思いやる心と、健全な社会の発展に貢献しようとする意欲を持つ生徒

(2) 困難に立ち向かい新しいことにチャレンジしようとする生徒

(3) 知的な好奇心と向学心を持ち、目標に向かって粘り強く努力できる生徒

(4) 文武両道をめざし、学習、部活動、学校行事等に主体的に意欲をもって取り組める生徒